

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	ダイワ英国高配当株ファンド	追加型投資/海外/株式
	ダイワ英国高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ	追加型投資/国内/債券
信託期間	約5年間(2014年5月30日～2019年5月17日)	
運用方針	ダイワ英国高配当株ファンド	信託財産の成長をめざして運用を行いません。
	ダイワ英国高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ	主としてわが国の公社債への投資により、利息収入の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	ダイワ英国高配当株ファンド	イ、ケイマン籍の外国投資信託「クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト(ケイマン)Ⅲ-ダイワ・UK・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ファンド(資産成長クラス)」(以下「ダイワ・UK・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ファンド(資産成長クラス)」といいます。) の受益証券(円建) ロ、ダイワ・マネー・マザーファンドの受益証券
	ダイワ英国高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ	イ、ダイワ・マネー・マザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。) の受益証券 ロ、わが国の公社債
運用方法	ダイワ英国高配当株ファンド	①主として、ダイワ・UK・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ファンド(資産成長クラス)の受益証券を通じて、相対的に配当利回りの高い英国の株式等(不動産投資信託証券を含みます。)へ投資し、信託財産の成長をめざします。 ②当ファンドは、ダイワ・UK・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ファンド(資産成長クラス)とダイワ・マネー・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。通常の状態で、ダイワ・UK・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ファンド(資産成長クラス)への投資割合を高位に維持することを基本とします。 ③ダイワ・UK・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ファンド(資産成長クラス)では、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。
	ダイワ英国高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ	①マザーファンドの受益証券およびわが国の公社債を中心に投資することにより、安定運用を行ないます。 ②邦貨建資産の組入れにあたっては、取得時に第二位(A-2格相当)以上の短期格付であり、かつ残存期間が1年未満の短期債、コマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。
組入制限	ダイワ英国高配当株ファンド	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。
	ダイワ英国高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ	・マザーファンド組入上限比率は無制限 ・株式組入上限比率は純資産総額の30%以下
分配方針	ダイワ英国高配当株ファンド	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。
	ダイワ英国高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

ダイワ英国高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者から資金をまとめてベビーフンド(当ファンド)とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

ダイワ英国高配当株ファンド ダイワ英国高配当株ファンド・ マネー・ポートフォリオ

運用報告書(全体版) 第2期 (決算日 2015年5月18日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ英国高配当株ファンド」および「ダイワ英国高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ」は、このたび、第2期の決算を行ないました。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先(コールセンター)

TEL 0120-106212

(営業日の9:00~17:00)

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

<5651>

<5652>

★ダイワ英国高配当株ファンド

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額			MSCI 英国指数 (配当込み、円換算)		公社債率 組入比率	投資信託 受益組入 比率	純資産額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
1 期末(2014年11月17日)	円 10,306	円 200	% 5.1	10,557	% 5.6	% 0.0	% 94.0	百万円 2,582
2 期末(2015年5月18日)	11,122	400	11.8	11,552	9.4	0.0	98.8	2,089

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

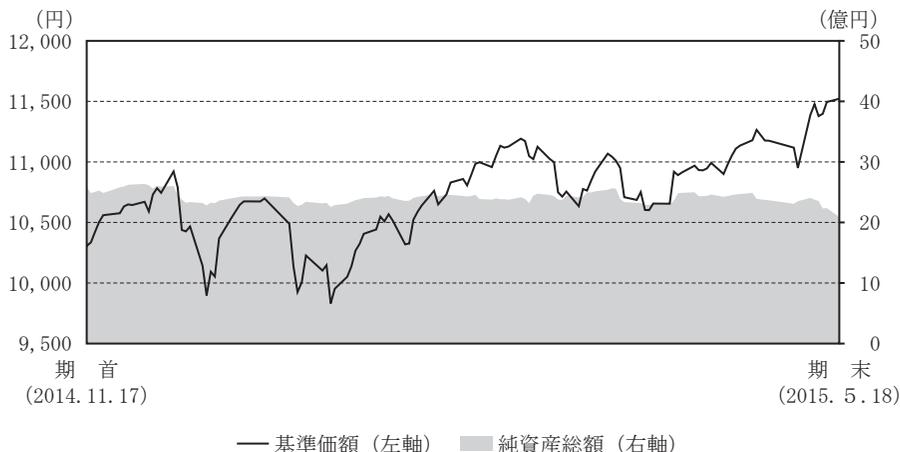
(注2) MSCI 英国指数(配当込み、円換算)は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCI 英国指数(配当込み、英ポンドベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCI 英国指数は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。

■当期中の基準価額と市況の推移



(注) 期末の基準価額は分配金込みです。

年 月 日	基 準 価 額		M S C I 英 国 指 数 (配 当 込 み、 円 換 算) (参考指数)		公 社 債 率 組 入 比	投 資 信 託 受 益 証 券 率
		騰 落 率		騰 落 率		
(期首) 2014年11月17日	円 10,306	% —	10,557	% —	% 0.0	% 94.0
11月末	10,644	3.3	10,848	2.8	0.0	97.0
12月末	10,698	3.8	10,785	2.2	0.0	98.2
2015年 1 月末	10,516	2.0	10,547	△0.1	0.0	98.1
2 月末	11,127	8.0	11,152	5.6	0.0	99.2
3 月末	10,751	4.3	10,759	1.9	0.0	99.3
4 月末	11,177	8.5	11,242	6.5	0.0	99.2
(期末) 2015年 5 月18日	11,522	11.8	11,552	9.4	0.0	98.8

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,306円 期末：11,122円（分配金400円） 騰落率：11.8%（分配金込み）

【基準価額の主な変動要因】

英国株式市況が上昇したこと、および英ポンドが対円で上昇したことが、基準価額にプラスの要因となりました。

◆投資環境について

○英国株式市況

英国株式市況は、期首から2014年12月半ばにかけて、OPEC（石油輸出国機構）の減産見送りによる原油価格の下落やギリシャの政局混乱などから大きく下落しました。2015年1月半ばには、ECB（欧州中央銀行）理事会で国債の買い入れを含む量的緩和策が発表されると投資家心理が好転し、上昇しました。2月から5月にかけては、コモディティ価格の下落や総選挙への懸念などから下落する局面もありましたが、おおむね堅調に推移しました。

○為替相場

英ポンドは、堅調な米国経済や軟調なコモディティ価格、英国総選挙の不確実性などを背景に期首から2015年4月半ばにかけて対米ドルで下落しました。その後、5月にかけては、コモディティ価格の反発や5月の総選挙などを控えて売り優勢となっていた英ポンドの買い戻しなどから、対米ドルで上昇しました。一方、米ドル円は、日銀による追加金融緩和策発表の影響などから2014年11月に円安が進みましたが、その後はおおむね横ばいの推移となりました。

◆前期における「今後の運用方針」

主として、「クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅲーダイワ・UK・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ファンド（資産成長クラス）」（以下「ダイワ・UK・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ファンド（資産成長クラス）」といいます。）の受益証券を通じて、相対的に配当利回りの高い英国の株式等へ投資し、信託財産の成長をめざします。

受益証券の運用につきましては、引続き、厳しい経済環境下においても安定的なキャッシュフローを生み出すことができる、強固な収益基盤をもつ企業に注目しています。また、その中でも配当という形での株主還元を重視する企業を中心に投資していく所存です。

◆ポートフォリオについて

○当ファンド

当ファンドは、ダイワ・UK・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ファンド（資産成長クラス）とダイワ・マネー・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。主として、ダイワ・UK・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ファンド（資産成長クラス）の受益証券を通じて、相対的に配当利回りの高い英国の株式等へ投資し、信託財産の成長をめざしました。

○ダイワ・UK・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ファンド（資産成長クラス）

相対的に配当利回りの高い英国の株式等へ投資し、信託財産の成長をめざしました。

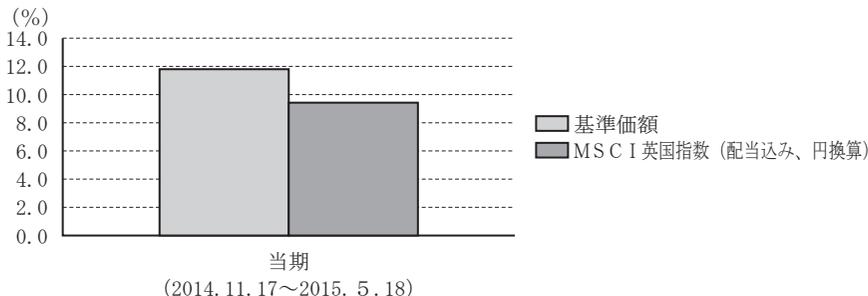
○ダイワ・マネー・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産による安定運用を行ないました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数は英国株式市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



◆分配金について

【収益分配金】

当期の1万口当り分配金（税込み）は400円といたしました。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2014年11月18日	～2015年5月18日
当期分配金（税込み）(円)	400	
対基準価額比率 (%)	3.47	
当期の収益(円)	400	
当期の収益以外(円)	—	
翌期繰越分配対象額(円)	1,121	

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

【決定根拠、留保益の今後の運用方針】

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	183.99円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	812.18
(c) 収益調整金	353.79
(d) 分配準備積立金	171.55
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	1,521.53
(f) 分配金	400.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	1,121.53

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

《今後の運用方針》

○当ファンド

主として、ダイワ・UK・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ファンド（資産成長クラス）の受益証券の組入比率を高位に維持し、信託財産の成長をめざします。

○ダイワ・UK・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ファンド（資産成長クラス）

相対的に配当利回りの高い英国の株式等へ投資し、信託財産の成長をめざします。

○ダイワ・マネー・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行いません。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	(2014. 11. 18～2015. 5. 18)		
	金 額	比 率	
信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託銀行)	71円 (23) (46) (1)	0.660% (0.215) (0.431) (0.013)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額（月末値の平均値）は10,724円です。 投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価 販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用 (監査費用)	0 (0)	0.004 (0.004)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	71	0.664	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含まず。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況
投資信託受益証券

(2014年11月18日から2015年5月18日まで)

	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国(邦貨建)	4,723.89	512,095	10,118.484	1,125,000

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。
(注2) 金額は受渡し代金。
(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託受益証券

(2014年11月18日から2015年5月18日まで)

当 期				期 末			
買		付		売		付	
銘 柄	口 数	金 額	平均単価	銘 柄	口 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
UK HIGH DIVIDEND EQUITY FUND CAPITAL GROWTH CLASS (ケイマン諸島)	4,336.926	470,000	108	UK HIGH DIVIDEND EQUITY FUND CAPITAL GROWTH CLASS (ケイマン諸島)	10,118.484	1,125,000	111

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1) 当ファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・マネー・マザーファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

(2014年11月18日から2015年5月18日まで)

決 算 期	当 期			期 末		
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
公 社 債	百万円 30,639	百万円 999	% 3.3	百万円 -	百万円 -	% -
コール・ローン	1,143,190	-	-	-	-	-

(注) 平均保有割合0.0%
※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビ
ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当期中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期中における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	当 期		末
	口 数	評 価 額	比 率
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) UK HIGH DIVIDEND EQUITY FUND CAPITAL GROWTH CLASS	千口 17,991.096	千円 2,063,380	% 98.8

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
ダイワ・マネー・マザーファンド	千口 98	千口 98	千円 100

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2015年5月18日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	2,063,380	85.5
ダイワ・マネー・マザーファンド	100	0.0
コール・ローン等、その他	348,687	14.5
投資信託財産総額	2,412,168	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2015年5月18日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	2,492,168,290円
コール・ローン等	268,687,346
投資信託受益証券(評価額)	2,063,380,905
ダイワ・マネー・マザーファンド(評価額)	100,039
未 収 入 金	160,000,000
(B) 負 債	402,699,144
未 払 金	80,000,000
未 払 収 益 分 配 金	75,150,405
未 払 解 約 金	231,517,730
未 払 信 託 報 酬	15,933,543
そ の 他 未 払 費 用	97,466
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	2,089,469,146
元 本	1,878,760,135
次 期 繰 越 損 益 金	210,709,011
(D) 受 益 権 総 口 数	1,878,760,135口
1 万 口 当 り 基 準 価 額 (C / D)	11,122円

*期首における元本額は2,505,684,264円、当期中における追加設定元本額は1,090,268,974円、同解約元本額は1,717,193,103円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は11,122円です。

■損益の状況

当期 自2014年11月18日 至2015年5月18日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	37,528,662円
受 取 配 当 金	37,510,524
受 取 利 息	18,138
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	165,660,803
売 買 益	238,170,011
売 買 損	△ 72,509,208
(C) 信 託 報 酬 等	△ 16,031,009
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	187,158,456
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	32,231,081
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	66,469,879
(配 当 等 相 当 額)	(21,719,727)
(売 買 損 益 相 当 額)	(44,750,152)
(G) 合 計 (D + E + F)	285,859,416
(H) 収 益 分 配 金	△ 75,150,405
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	210,709,011
追 加 信 託 差 損 益 金	66,469,879
(配 当 等 相 当 額)	(21,719,727)
(売 買 損 益 相 当 額)	(44,750,152)
分 配 準 備 積 立 金	144,239,132

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程(総額)」の表を参照。

■収益分配金の計算過程(総額)

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	34,567,735円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	152,590,721
(c) 収益調整金	66,469,879
(d) 分配準備積立金	32,231,081
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	285,859,416
(f) 分配金	75,150,405
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	210,709,011
(h) 受益権総口数	1,878,760,135口

収益分配金のお知らせ	
1 万口 当り 分配金	400円

- <分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、5月18日現在の基準価額（1万口当り11,122円）に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

《お知らせ》

- 運用報告書（全体版）の電子交付について
2014年12月1日施行の法改正により、運用報告書は「交付運用報告書」と「運用報告書（全体版）」（本書）の2種類になりましたが、「運用報告書（全体版）」については、交付に代えて電子交付する旨を信託約款に定めました。
- 書面決議手続きの改正について
重大な約款変更や繰上償還の際に行なう書面決議について、2014年12月1日施行の法改正により以下の点に変更されたことに伴い、信託約款の該当箇所の変更を行ないました。
 - ・書面決議の可決要件が、「受益者の半数以上の賛成かつ受益者の保有する議決権の3分の2以上の賛成を得ること」から「受益者の保有する議決権の3分の2以上の賛成を得ること」に変更されました。
 - ・投資信託の併合を行なう際、すべての場合で書面決議が必要とされてきましたが、その併合が受益者の利益に及ぼす影響が軽微なものであるときは、当該併合に関する書面決議が不要となりました。
 - ・書面決議に反対した受益者による受益権買取請求の規定について、一部解約請求に応じる投資信託（当ファンドは該当します。）には適用されなくなりました。

クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅲーダイワ・UK・ハイ・
ディビデンド・エクイティ・ファンド

当ファンド（ダイワ英国高配当株ファンド）はケイマン籍の外国投資信託「クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅲーダイワ・UK・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ファンド（資産成長クラス）」に投資しておりますが、以下の内容はすべてのクラスを合算しております。

（注）2015年5月18日時点で入手しうる直近の状況を掲載しております。

財政状態計算書
2014年9月30日現在

	2014年 英ポンド
資産	
現金および現金同等物	10,621,337
投資有価証券（公正価値ベース）（購入費用2014：98,634,218英ポンド）	96,213,714
その他の未収金	279,420
資産計	107,114,471
負債	
スワップ取引（公正価値ベース）	897,885
先物取引（公正価値ベース）	128,640
約定未払金	198,302
未払償還金	1,014,119
その他の未払金	95,904
負債計	2,334,850
償還可能な受益証券の所有者に帰属する純資産の額	104,779,621
内訳	
資産成長クラス受益証券	
償還可能な受益証券の所有者に帰属する純資産の額	英ポンド 16,060,685
発行済償還可能な受益証券数	28,113,557
償還可能な受益証券一口当たり純資産	英ポンド 0.5713
ツインαクラス受益証券	
償還可能な受益証券の所有者に帰属する純資産の額	英ポンド 88,718,936
発行済償還可能な受益証券数	160,910,032
償還可能な受益証券一口当たり純資産	英ポンド 0.5514

包括利益計算書

2014年6月2日（業務開始日）～2014年9月30日

	2014年 英債券
配当収入	1,296,366
利子収入	3,855
投資純損失	(2,171,984)
外国為替取引による為替純損失	(49,837)
投資純損失	(921,600)
副投資運用会社報酬	112,026
報酬代行会社報酬	59,471
管理会社報酬	16,004
監査報酬	9,837
手数料	7,470
資産保管会社報酬	4,800
受託会社報酬	3,036
営業費用計	212,644
税引前損失	(1,134,244)
配当に係る源泉徴収税	(129,032)
償還可能な受益証券の所有者に帰属する純資産の変動額	(1,263,276)

当ファンド（ダイワ英国高配当株ファンド）はケイマン籍の外国投資信託「クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅲーダイワ・UK・ハイ・ディビデンド・エクイティ・ファンド（資産成長クラス）」に投資しておりますが、以下の内容はすべてのクラスに共通です。

（注）2015年5月18日時点で入手しうる直近の状況を掲載しております。

組入明細（普通株式）

2014年9月30日

銘柄名	株数	評価額（英ポンド）
ADMIRAL GROUP GBP	140,000	1,796,200
AMLIN PLC GBP	113,000	490,420
ANGLO AMERICAN PLC UK LINE	25,000	346,000
ASHTHEAD GROUP UK LINE	168,000	1,752,240
ASTRAZENECA ORD GBP	96,000	4,263,840
BAE SYSTEMS UK LINE	310,000	1,461,650
BARCLAYS BANK GBP UK LINE	500,000	1,137,250
BERKELEY GROUP HLDGS UK LINE	45,000	1,012,500
BG GROUP UK LINE	124,000	1,413,600
BHP BILLITON PLC GBP	102,000	1,749,300
BP PLC UK LINE	1,376,814	6,243,163
BRITISH AMERICAN TOBACCO UK LINE	32,000	1,114,240
BRITISH LAND CO UK LINE	252,434	1,773,349
BT GROUP UK LINE	860,000	3,264,560
CARILLION PLC GBP	425,000	1,294,550
CATLIN GROUP LTD	74,000	386,280
CENTRICA PLC UK LINE	280,000	861,840
DIAGEO PLC UK LINE	80,000	1,428,000
DIRECT LINE INSURANCE GBP	610,000	1,794,620
EASYJET ORD UK LINE	20,000	284,600
GLAXOSMITHKLINE ORD GB0.25 UK LINE	350,000	4,945,500
GLENCORE PLC GBP	350,000	1,201,200
HENDERSON GROUP GBP	390,000	790,920
HSBC HLDGS PLC UK LINE	910,000	5,697,510
IMPERIAL TOBACCO GROUP UK LINE	118,000	3,143,520
INTL CONSOLIDATED AIRLINE UK LINE	100,000	367,100
KCOM GROUP GBP	180,000	170,100
KINGFISHER UK LINE	80,000	259,120
LEGAL AND GENERAL GRP UK LINE	1,220,000	2,792,580
LLOYDS BANKING GROUP GB0.10 UK LINE	3,800,000	2,921,060
MARKS AND SPENCER GROUP UK LINE	40,000	161,840

銘柄名	株数	評価額（英ポンド）
MONDI PLC UK LINE	140,000	1,415,400
NATIONAL GRID ORD UK LINE	343,293	3,048,442
NEXT PLC UK LINE	21,000	1,387,050
PEARSON PLC UK LINE	80,000	992,000
PERSIMMON PLC UK LINE	170,000	2,267,800
PRUDENTIAL PLC UK LINE	332,000	4,568,320
RECKITT BENCKISER GROUP PLC GBP	19,000	1,016,500
RIO TINTO PLC UK LINE	51,000	1,546,065
ROLLS ROYCE ORD UK LINE	97,000	935,565
ROYAL DUTCH SHELL A SHS UK LINE	326,000	7,688,710
ROYAL DUTCH SHELL B UK LINE	95,000	2,315,150
SABMILLER USD0.10 UK LINE	52,000	1,782,560
SAINSBURY /J/ UK LINE	70,000	176,050
SCHRODERS VTG SHS GBP	51,000	1,219,410
SHIRE PLC GBP	25,000	1,335,000
SMITH AND NEPHEW ORD USD0.20	125,000	1,300,000
STANDARD CHARTERED UK LINE	20,000	228,100
TALK TALK TELECOM UK LINE	110,000	328,900
TAYLOR WIMPEY PLC GBP	1,650,000	1,861,200
UNILEVER PLC UK LINE	30,000	775,500
UNITED UTILITIES GROUP PLC UK LINE	10,000	80,800
VODAFONE GROUP POST CON GBP	800,000	1,635,200
WOLSELEY PLC	27,000	875,340
WPP 2012 PLC GBP	90,000	1,116,000

【本資料は、受益者のみなさまにファンドの運用状況をお知らせするためのものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。】

★ダイワ英国高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額			公社債 組入比率	債券先 物率	純資産 総額
	円	円	%			
1 期末(2014年11月17日)	10,001	0	0.0	46.7	—	百万円 22
2 期末(2015年5月18日)	10,004	0	0.0	34.2	—	152

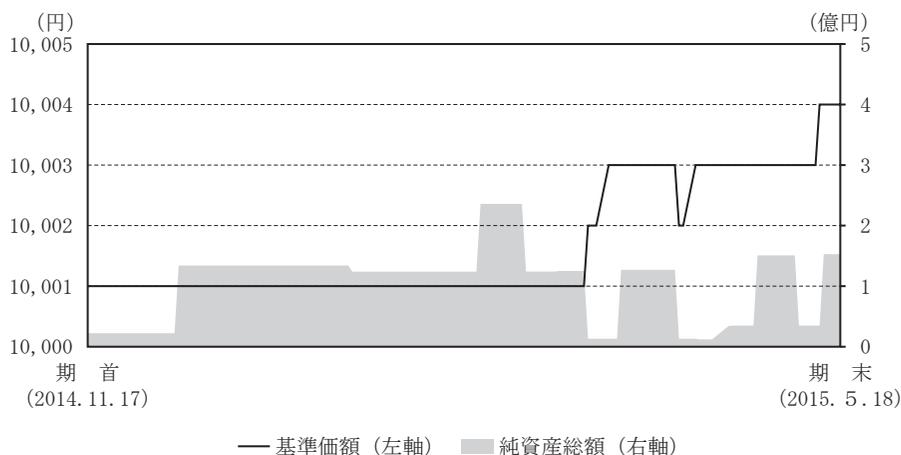
(注1) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)を除きます。

(注3) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。

(注4) 当ファンドは、ダイワ英国高配当株ファンドの資金をスイッチングにより一時滞留させる受皿としての役割をもったファンドであり、マザーファンドおよび短期金融資産による安定運用を行いません。そのため、ベンチマークおよび参考指数等はありません。

■当期中の基準価額の推移



年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		公 社 債 率	債 券 先 物 率
		騰	落		
(期首) 2014年11月17日	円 10,001	% —		% 46.7	% —
11月末	10,001	0.0		45.1	—
12月末	10,001	0.0		50.0	—
2015年1月末	10,001	0.0		53.3	—
2月末	10,001	0.0		36.1	—
3月末	10,003	0.0		32.9	—
4月末	10,003	0.0		38.4	—
(期末) 2015年5月18日	10,004	0.0		34.2	—

(注) 騰落率は期首比。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,001円 期末：10,004円 騰落率：0.0%

【基準価額の変動要因】

利息収入などにより、基準価額は値上がりしました。

◆投資環境について

○国内債券市況

期を通じて、日銀は金融市場調節の操作目標をマネタリーベースとする量的・質的金融緩和政策を維持しました。このような日銀の金融政策を背景に、短期金融市場ではおおむね低位での金利水準が続き、無担保コール翌日物金利は0.07%前後で推移しました。国庫短期証券（3カ月物）の利回りは日銀の買い入れによる需給ひっ迫等を背景に、0.02～△0.08%程度で推移しました。

◆前期における「今後の運用方針」

当ファンドは、安定性を重視した運用を基本としております。従いまして、今後もこのファンドの商品性格に基づき、ダイワ・マネー・マザーファンドの受益証券およびコール・ローン等の短期金融資産による安定的な運用を行なってまいります。

◆ポートフォリオについて

○当ファンド

「ダイワ・マネー・マザーファンド」の受益証券へ投資を行ないました。

○ダイワ・マネー・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産による安定運用を行ないました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

◆分配金について

【収益分配金】

当期は、経費控除後の配当等収益が少額であったため、収益分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2014年11月18日 ～2015年5月18日	
当期分配金（税込み）(円)	—	
対基準価額比率(%)	—	
当期の収益(円)	—	
当期の収益以外(円)	—	
翌期繰越分配対象額(円)	4	

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

《今後の運用方針》

○当ファンド

「ダイワ・マネー・マザーファンド」の受益証券へ投資を行いません。

○ダイワ・マネー・マザーファンド

引続き資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なってまいります。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	(2014.11.18～2015.5.18)		
	金 額	比 率	
信託報酬	1円	0.014%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額（月末値の平均値）は10,002円です。
（投信会社）	(0)	(0.003)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(1)	(0.010)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(0)	(0.001)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	0	0.000	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.000)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	1	0.014	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2014年11月18日から2015年5月18日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・マネー・マザーファンド	353,085	360,000	276,579	282,000

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1) ベビーファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

(2) マザーファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

(2014年11月18日から2015年5月18日まで)

決 算 期	当 期					
区 分	買付額等		B/A	売付額等		D/C
	A	うち利害関係人との取引状況B		C	うち利害関係人との取引状況D	
公 社 債	百万円 30,639	百万円 999	% 3.3	百万円 —	百万円 —	% —
コール・ローン	1,143,190	—	—	—	—	—

(注) 平均保有割合0.3%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当期中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期中における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■投信会社（自社）による当ファンドの設定・解約および保有状況

期首保有額	期中設定額	期中解約額	期末保有額	取引の理由
百万円 1	百万円 —	百万円 —	百万円 1	当初設定時における取得

(注1) 金額は元本ベース。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネー・マザーファンド	15,399	91,906	93,716

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2015年5月18日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・マネー・マザーファンド	93,716	61.3
コール・ローン等、その他	59,163	38.7
投資信託財産総額	152,880	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2015年5月18日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	152,880,701円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	59,163,946
ダイワ・マネー・マザーファンド(評価額)	93,716,755
(B) 負 債	19,584
未 払 信 託 報 酬	19,366
そ の 他 未 払 費 用	218
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	152,861,117
元 本	152,794,555
次 期 繰 越 損 益 金	66,562
(D) 受 益 権 総 口 数	152,794,555口
1 万 口 当 り 基 準 価 額 (C/D)	10,004円

*期首における元本額は22,235,480円、当期中における追加設定元本額は595,196,028円、同解約元本額は464,636,953円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は10,004円です。

■損益の状況

当期 自2014年11月18日 至2015年5月18日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	11,694円
受 取 利 息	11,694
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	16,884
売 買 益	16,477
売 買 損	407
(C) 信 託 報 酬 等	△19,584
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	8,994
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 1
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	57,569
(配 当 等 相 当 額)	(52,684)
(売 買 損 益 相 当 額)	(4,885)
(G) 合 計 (D + E + F)	66,562
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	66,562
追 加 信 託 差 損 益 金	57,569
(配 当 等 相 当 額)	(52,684)
(売 買 損 益 相 当 額)	(4,885)
分 配 準 備 積 立 金	8,993

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表を参照。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	6,045円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	2,948
(c) 収益調整金	57,569
(d) 分配準備積立金	0
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	66,562
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	66,562
(h) 受益権総口数	152,794,555口

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

《お知らせ》

●運用報告書（全体版）の電子交付について

2014年12月1日施行の法改正により、運用報告書は「交付運用報告書」と「運用報告書（全体版）」（本書）の2種類になりましたが、「運用報告書（全体版）」については、交付に代えて電子交付する旨を信託約款に定めました。

●書面決議手続きの改正について

重大な約款変更や繰上償還の際に行なう書面決議について、2014年12月1日施行の法改正により以下の点が変更されたことに伴い、信託約款の該当箇所の変更を行いません。

- ・書面決議の可決要件が、「受益者の半数以上の賛成かつ受益者の保有する議決権の3分の2以上の賛成を得ること」から「受益者の保有する議決権の3分の2以上の賛成を得ること」に変更されました。
- ・投資信託の併合を行なう際、すべての場合で書面決議が必要とされてきましたが、その併合が受益者の利益に及ぼす影響が軽微なものであるときは、当該併合に関する書面決議が不要となりました。
- ・書面決議に反対した受益者による受益権買取請求の規定について、一部解約請求に応じる投資信託（当ファンドは該当します。）には適用されなくなりました。

【本資料は、受益者のみなさまにファンドの運用状況をお知らせするためのものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。】

<補足情報>

当ファンド（ダイワ英国高配当株ファンド／ダイワ英国高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ）が投資対象としている「ダイワ・マネー・マザーファンド」の決算日（2014年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2015年5月18日）現在におけるダイワ・マネー・マザーファンドの組入資産の内容等を16ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・マネー・マザーファンドの主要な売買銘柄
公 社 債

(2014年11月18日から2015年5月18日まで)

買		付		売		付	
銘柄	柄	金	額	銘柄	柄	金	額
			千円				千円
520	国庫短期証券 2015/6/22		3,499,975				
521	国庫短期証券 2015/6/29		2,439,900				
502	国庫短期証券 2015/3/30		2,000,000				
509	国庫短期証券 2015/5/7		2,000,000				
510	国庫短期証券 2015/5/12		2,000,000				
532	国庫短期証券 2015/8/17		2,000,000				
500	国庫短期証券 2015/3/23		1,999,996				
496	国庫短期証券 2015/3/9		1,999,982				
514	国庫短期証券 2015/5/25		1,499,986				
522	国庫短期証券 2015/7/6		1,499,955				

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2015年5月18日現在におけるダイワ・マネー・マザーファンド（26,591,455千円）の内容です。

(1) 国内（邦貨建）公社債（種類別）

2015年5月18日現在							
区 分	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	う ち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
国 債 証 券	千円 15,140,000	千円 15,139,909	% 55.8	% —	% —	% —	% 55.8

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2) 国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

2015年5月18日現在						
区 分	銘 柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日	
国債証券	514 国庫短期証券	—	千円 1,500,000	千円 1,499,998	2015/05/25	
	515 国庫短期証券	—	1,000,000	999,999	2015/06/01	
	516 国庫短期証券	—	890,000	890,000	2015/06/08	
	498 国庫短期証券	—	180,000	180,000	2015/06/10	
	518 国庫短期証券	—	1,000,000	999,998	2015/06/15	
	460 国庫短期証券	—	130,000	130,000	2015/06/22	
	520 国庫短期証券	—	3,500,000	3,499,989	2015/06/22	
	521 国庫短期証券	—	2,440,000	2,439,953	2015/06/29	
	522 国庫短期証券	—	1,500,000	1,499,975	2015/07/06	
	524 国庫短期証券	—	1,000,000	999,993	2015/07/13	
	532 国庫短期証券	—	2,000,000	2,000,000	2015/08/17	
	合 計	銘 柄 数 金 額	11銘柄	15,140,000	15,139,909	

(注) 単位未満は切捨て。

ダイワ・マネー・マザーファンド

運用報告書 第10期（決算日 2014年12月9日）

（計算期間 2013年12月10日～2014年12月9日）

ダイワ・マネー・マザーファンドの第10期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	主としてわが国の公社債への投資により、利息収入の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	本邦通貨表示の公社債
運用方法	①わが国の公社債を中心に安定運用を行ないます。 ②邦貨建資産の組入れにあたっては、取得時に第二位（A-2格相当）以上の短期格付であり、かつ残存期間が1年未満の短期債、コマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。
株式組入制限	純資産総額の30%以下

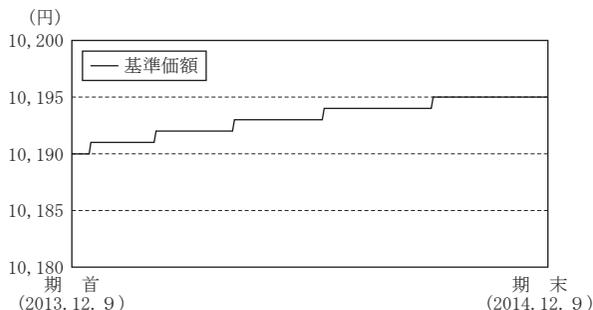
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額の推移



年 月 日	基準価額		公 社 債 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	
(期首) 2013年12月9日	円	%	%
	10,190	—	63.2
12月末	10,191	0.0	60.2
2014年1月末	10,191	0.0	89.9
2月末	10,192	0.0	72.7
3月末	10,192	0.0	72.7
4月末	10,193	0.0	77.5
5月末	10,193	0.0	70.4
6月末	10,194	0.0	66.7
7月末	10,194	0.0	69.9
8月末	10,194	0.0	65.1
9月末	10,195	0.0	58.8
10月末	10,195	0.0	60.7
11月末	10,195	0.0	63.8
(期末) 2014年12月9日	10,195	0.0	60.0

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、利息収入の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,190円 期末：10,195円 騰落率：0.0%

【基準価額の主な変動要因】

利息収入により、基準価額は値上がりしました。

◆投資環境について

期を通じて、日銀は金融市場調節の操作目標をマネタリーベースとする量的・質的金融緩和政策を維持しました。また、2014年10月末には追加金融緩和を実施し、長期国債を中心とする資産買い入れを一層拡大しました。このような日銀の金融政策を背景に、短期金融市場ではおおむね低位での金利水準が続き、無担保コール翌日物金利は0.06%台を中心に推移しました。国庫短期証券（3カ月物）の利回りは0.06%程度で始まりましたが、日銀の買い入れによる需給ひっ迫等を背景に、△0.01%程度まで低下して期末を迎えました。

◆前期における「今後の運用方針」

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なってまいります。

◆ポートフォリオについて

短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産による安定運用を行ないました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークや参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

引続き、資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なってまいります。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用	—
合 計	—

(注) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2013年12月10日から2014年12月9日まで)

国 内	買 付 額	売 付 額	
		千円	千円
国 債 証 券	41,597,114	(35,000,000)	—

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2013年12月10日から2014年12月9日まで)

買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
490 国庫短期証券 2015/2/9	11,999,832		
473 国庫短期証券 2014/11/17	1,499,994		
479 国庫短期証券 2014/12/15	1,499,985		
463 国庫短期証券 2014/10/6	1,499,868		
461 国庫短期証券 2014/9/22	1,499,865		
459 国庫短期証券 2014/9/16	1,499,857		
465 国庫短期証券 2014/10/14	1,399,910		
439 国庫短期証券 2014/6/23	1,399,867		
444 国庫短期証券 2014/7/14	1,399,830		
422 国庫短期証券 2014/4/14	1,399,778		

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 国内（邦貨建）公社債（種類別）

区 分	当 期		末		
	額面金額	評 価 額	組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率
	千円	千円	%	%	%
国 債 証 券	15,400,000	15,399,872	60.0	—	60.0

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2) 国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

区 分	銘 柄	当 期		末	
		年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
		%	千円	千円	
国債証券	479 国庫短期証券	—	1,500,000	1,499,998	2014/12/15
	482 国庫短期証券	—	1,000,000	999,997	2015/01/08
	490 国庫短期証券	—	12,000,000	11,999,889	2015/02/09
	493 国庫短期証券	—	900,000	899,986	2015/02/23
合 計	銘柄数 金額	4銘柄	15,400,000	15,399,872	

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2014年12月9日現在

項 目	当 期		末	
	評 価 額	比 率	評 価 額	比 率
	千円	%	千円	%
公 社 債	15,399,872	60.0	15,399,872	60.0
コール・ローン等、その他	10,253,640	40.0	10,253,640	40.0
投資信託財産総額	25,653,512	100.0	25,653,512	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2014年12月9日現在

項 目	当 期		末	
	評 価 額	比 率	評 価 額	比 率
	千円	%	千円	%
(A) 資 産	25,653,512,783円		25,653,512,783円	
コール・ローン等 公 社 債(評価額)	15,399,872,623		15,399,872,623	
(B) 負 債	—		—	
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	25,653,512,783		25,653,512,783	
元 本	25,162,158,471		25,162,158,471	
次 期 繰 越 損 益 金	491,354,312		491,354,312	
(D) 受 益 権 総 口 数	25,162,158,471口		25,162,158,471口	
1万口当り基準価額(C/D)	10,195円		10,195円	

*期首における元本額は13,660,921,100円、当期中における追加設定元本額は25,556,652,335円、同解約元本額は14,055,414,964円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ「RICI」コモディティ・ファンド8,952,508円、US債券NB戦略ファンド(為替ヘッジあり/年1回決算型)740,564円、US債券NB戦略ファンド(為替ヘッジなし/年1回決算型)1,623,350円、NBストラテジック・インカム・ファンド<ラップ>米ドルコース981円、NBストラテジック・インカム・ファンド<ラップ>円コース981円、NBストラテジック・インカム・ファンド<ラップ>世界通貨分散コース981円、ダイワファンドラップ コモディティセレクト23,865,228円、ダイワ米国株ストラテジーα(通貨選択型) トリプルターンズー 日本円・コース(毎月分配型)132,757円、ダイワ米国株トラ

テジーα(通貨選択型) トリプルリターンズー 豪ドル・コース(毎月分配型)643,132円、ダイワ米国株ストラテジーα(通貨選択型) トリプルリターンズー ブラジル・レアル・コース(毎月分配型)4,401,613円、ダイワ米国株ストラテジーα(通貨選択型) トリプルリターンズー 米ドル・コース(毎月分配型)12,784円、ダイワ/フィデリティ北米株ファンド パラダイムシフトー 49,096,623円、ダイワFEグローバル・バリュー株ファンド(ダイワS.M.A専用)13,896,435円、ダイワ米国高金利社債ファンド(通貨選択型) ブラジル・レアル・コース(毎月分配型)98,290,744円、ダイワ米国高金利社債ファンド(通貨選択型) 日本円・コース(毎月分配型)23,590,527円、ダイワ米国高金利社債ファンド(通貨選択型) 米ドル・コース(毎月分配型)2,163,360円、ダイワ米国高金利社債ファンド(通貨選択型) 豪ドル・コース(毎月分配型)13,761,552円、ダイワ/U.B.SエマージングC.B.F.ファンド2,498,575円、ダイワ/アムンディ食糧増産関連ファンド14,780,160円、ダイワ日本リート・ファンド・マネー・ポートフォリオ134,197,158円、ダイワ新興国ハイインカム・プラスII ー 金積立型ー 1,972,537円、ダイワ新興国ハイインカム債券ファンド(償還条項付き) 為替ヘッジあり4,926,716円、ダイワ新興国ソリン債券ファンド(資産成長コース) 49,082,149円、ダイワ新興国ソリン債券ファンド(通貨αコース) 196,290,094円、ダイワ・インフラビジネス・ファンド ー インフラ革命ー (為替ヘッジあり) 9,813,543円、ダイワ・インフラビジネス・ファンド ー インフラ革命ー (為替ヘッジなし) 29,440,629円、ダイワ米国MLPファンド(毎月分配型) 米ドルコース13,732,222円、ダイワ米国MLPファンド(毎月分配型) 日本円コース3,874,449円、ダイワ米国MLPファンド(毎月分配型) 通貨αコース13,437,960円、ダイワ英国高配当株ツインα(毎月分配型)98,107円、ダイワ英国高配当株ファンド98,107円、ダイワ英国高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ74,252,220円、ダイワ米国高金利社債ファンド(通貨選択型) 南アフリカ・ランド・コース(毎月分配型)98,252円、ダイワ米国高金利社債ファンド(通貨選択型) トルコ・リラ・コース(毎月分配型)2,554,212円、ダイワ米国高金利社債ファンド(通貨選択型) 通貨セレクト・コース(毎月分配型)1,178,976円、ダイワ・オーストラリア高配当株α(毎月分配型) 株式αコース98,203円、ダイワ・オーストラリア高配当株α(毎月分配型) 通貨αコース98,203円、ダイワ・オーストラリア高配当株α(毎月分配型) 株式&通貨ツインαコース982,029円、ブルベア・マネー・ポートフォリオIII24,367,381,676円、ダイワ米国株ストラテジーα(通貨選択型) トリプルリターンズー 通貨セレクト・コース(毎月分配型)98,174円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は10,195円です。

■損益の状況

当期 自2013年12月10日 至2014年12月9日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	6,254,653円
受 取 利 息	6,254,653
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	1,634
売 買 益	1,634
(C) 当 期 損 益 金 (A+B)	6,256,287
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	259,898,412
(E) 解 約 差 損 益 金	△271,101,052
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	496,300,665
(G) 合 計 (C+D+E+F)	491,354,312
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	491,354,312

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。